

アコマ サクションブック 1. 1ライナー

再使用禁止

【禁忌・禁止】

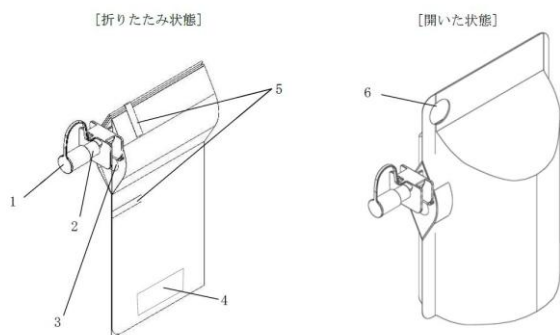
使用方法

- 1.再使用禁止 [単回使用のため]

* 【形状・構造及び原理等】

本品は単回使用の排液貯留容器であり、体液等の回収のため真空吸引機とともに使用する。販売名「アコマ サクションブック 1.1」にセットして使用する。

形状



No.	名称
1	アダプタキャップ
2	アダプタ
3	過貯溜防止装置 (止水フィルタ)
4	凝固剤
5	テープ
6	穴

折りたたみ状態 : 30 mm(幅) × 142 mm(奥行) × 205 mm(高さ)

開いた状態 : 30 mm(幅) × 236 mm(奥行) × 265 mm(高さ)

排液貯留容量 : 1100 mL

構造・構成ユニット

1.ライナー

- (1)アコマ サクションブック 1.1 ライナー

作動・動作原理

真空吸引器「アコマ サクションブック 1.1」のボトル内にセットされた本品は、ボトル内の吸引圧により排液を吸引し、貯留させる。本品の容量を超えた排液の吸引は、過貯溜防止装置により停止する。また、本品の内部には水溶性の凝固剤が内包されており、排液は凝固される。

【使用目的又は効果】

体液等の排液の回収のため、真空吸引器とともに使用する吸引器用キャニスタである。

* 【使用方法等】

詳細については「アコマ サクションブック 1.1」の取扱説明書を参照する。

使用方法

1.使用準備

- (1)アコマ サクションブック 1.1*のボトルに本品をセットする。
 - 1)本品を準備する。
 - 2)アコマ サクションブック 1.1*のボトルカバーを開ける。
 - 3)本品のアダプタをアコマ サクションブック 1.1*のエスカッションに取付ける。
 - 4)本品の挟み込みに注意して、アコマ サクションブック 1.1*のボトルカバーを確実にロックする。

2.使用方法

(1)吸引の開始

- 1)アコマ サクションブック 1.1*の吸引圧調整ダイヤルを回し、吸引圧力を設定する。
- 2)アコマ サクションブック 1.1*の ON-OFF レバーをオンにし、吸引圧力を吸引器本体に導入する。
- 3)本品のアダプタキャップを外し、ライナーを膨らませた後、患者側の吸引チューブ*を本品のアダプタに接続する。
- 4)吸引器具*の先端に吸引圧力が発生していることを確認してから、吸引を開始する。
- 5)最大量まで吸引すると、本品の止水フィルタによって吸引が停止する。その際、本品が膨張しボトルカバーの隙間から空気がもれることがある。その場合は、ON/OFF レバーをオフにし、本品を交換する。

(2)吸引の停止

- 1)患者側の吸引チューブ*を取り外し、本品のアダプタキャップをアダプタに確実に取り付けられたあと、アコマ サクションブック 1.1*の ON-OFF レバーをオフにし、吸引を停止する。
- 2)アコマ サクションブック 1.1*のカバーロックの OPEN 部を押してボトルカバーを開ける。
- 3)アコマ サクションブック 1.1*のボトルを手で押さえながら、本品上部の穴に指を通し、本品を持ち上げて取り出す。

3.使用後の取り扱い

(1)本品の廃棄

- 1)排液が凝固していない場合は、本品を吸引器から取り出した後、外部より軽く揉みほぐして凝固剤を分散させる。
- 2)排液が完全に凝固したことを確認した後、本品を院内の「廃棄物処理規定」に従って処理する。

4.組み合わせて使用する医療機器

販売名	届出番号
アコマ サクションブック 1. 1	13B1X00032AM1041

* は別売

使用方法に関連する使用上の注意

- 1.ライナーを吸引器本体(別売)にセットする時は、ライナーのテープを外さないこと。[ライナーが正常に膨らまないおそれがある。]
- 2.過貯溜防止装置が動作して吸引が停止した場合、そのまま放置せず速やかにライナーを交換、廃棄すること。[過貯溜防止装置の成分が流出するおそれがある。]
- 3.ライナーは樹脂製品なので、吸引器本体(別売)にセットする時に傷等をつけないように注意すること。[圧力がかかった時に破裂するおそれがある。]
- 4.ライナー内の排液が 1100 mL に到達するまでに吸引を中止すること。[ライナーが取り出しにくくなったり、吸引終了後にボトルカバーが開きにくくなる。]
- 5.ライナーを交換する時は、吸引チューブ(別売)を抜き取り、ライナーのアダプタにアダプタキャップを取り付けたあ

- と、ON-OFF レバーをオフにして吸引を停止してからおこなうこと。
- 6.使用後は、ライナーのアダプタキャップをアダプタに確実にはめること。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- 1.水のかからない場所に保管すること。
- 2.気圧、温度、湿度、風通し、日光、紫外線、ほこり、塩分やイオウ等を含んだ空気などにより悪影響の生じるおそれのない場所に保管すること。
- 3.傾斜、振動、衝撃等、製品の安定状態に注意すること。
- 4.化学薬品のそばやガスの発生するような場所に保管しないこと。
- 5.保管環境 周囲温度：-5-40°C
相対湿度：10-95%（結露なきこと）

有効期間

製品の包装に記載[自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

詳細については「アコマ サクシヨンブック 1.1」の取扱説明書を参照する。

使用者による保守点検事項

使用前には必ずパッケージ及び製品が開封されていたり、包装や本品に破損がないかを確認し、製品の開封や破損があった場合は本品を使用しないこと。

廃棄

処分する際は医療廃棄物として適切に処分すること。

【主要文献及び文献請求先】

文献請求先

アコマ医科工業株式会社
販売促進課：03-3811-4151

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者の氏名

アコマ医科工業株式会社

電話番号

03-3811-4151（緊急時も同様）

【その他の安全性情報】

Web サイト

<https://www.acoma.com>